

エコドライブを^{じっ せん}実践しましょう ②

自動車の使用による二酸化炭素排出量は家庭の総排出量の約30%を占めています。
加減速の少ない運転やアイドリングストップを心がければ、二酸化炭素の排出を減らすことができます。

>> 6. 暖機^{だん き うん てん てき せつ}運転は適切に

「エンジンをかけてすぐに出発できます。」

現在販売されているガソリン乗用車において暖機運転は不要です。寒冷地など特別な状況を除き、走りながら暖めるウォームアップ走行で十分です。暖機することにより走行時の燃費は改善しますが、5分間暖機すると160cc程度の燃料を浪費します(160ccの燃料で1,600m走行できます)ので、全体の燃料消費量は増加します。

暖機不要



>> 7. 道路^{どう ろ}交通^{こう つう}情報^{じょう ほう}の活用^{かつ よう}

「出かける前に計画・準備をして、渋滞や道路障害等の情報をチェックしましょう。」

1時間のドライブで、道に迷って10分余計に走行すると14%程度の燃費悪化に相当します。地図やカーナビ等を利用して、行き先及び走行ルート of 計画・準備を事前にしましょう。また、道路交通情報をチェックして渋滞を避ければ、燃料と時間の節約になります。



>> 8. タイヤ^{くう き あつ}の空気^{くう き}圧^{あつ}はこまめにチェック

「タイヤの空気圧を適正に保つなど、確実な点検・整備を実施しましょう。」

タイヤの空気圧が適正値より0.5kg/cm² (50kPa) 不足した場合、市街地で2%程度、郊外で4%程度、燃費が悪化します。



>> 9. 不要^{ふ よう}な荷物^{に もつ}は積ま^つずに走行^{そう こう}

「不要な荷物を積まないようにしましょう。」

100kgの不要な荷物を載せて走ると、3%程度燃費が悪化します。車の燃費は荷物の重さに敏感です。車を物置がわりにするのはやめましょう。



>> 10. 駐車^{ちゆう しゃ}場所^{ば しょ}に注意^{ちゆう い}

「渋滞などを招くことから、違法駐車はやめましょう。」

交通の妨げになる場所での駐車は交通渋滞をもたらし、余分な排出ガスを出させる原因となります。平均車速が時速40kmから時速20kmに落ちると、31%程度の燃費悪化に相当すると言われています。

